



記載例

財 産 目 録

申請書を提出する日を記載します。
郵送で提出する場合は、郵便を投函する日を記載します。

令和 3 年 3 月 22 日

1 住所・氏名等

住所 所在地	〒***-**** 板野郡藍住町*-**	財産の状況	氏 名 称	藍住 太郎
-----------	-------------------------	-------	-------	-------

2 財産の状況

(1) 預貯金等の状況

金融機関等の名称	預貯金等の種類	預貯	金融機関等の名称	預貯金等の種類	預貯金等の額
手持ち現金	現金				円
銀行支店	普通				円
					円

(2) 売掛金・貸付金等の状況

売 掛 先 等 の 名 称	種 類	返 済 期 限	回 収 予 定	回 収 方 法	金 額
A株式会社	**町***-***				50,000円
					円
					円
					円

(3) その他の財産の状況

財 産	種 類	担保等	直ちに納付に充てられる金額
国債・株式等		<input type="checkbox"/>	円
不動産等		<input type="checkbox"/>	円
車 両	営業用車両1台(*****)	<input type="checkbox"/>	0円
その他財産 (敷金、保証金、保険等)		<input type="checkbox"/>	円
合計(B) 0円			

(4) 借入金・買掛金の状況

借入先等の名称	借入金「事業支出」欄 月額返済額	返済終了(支払)年月	追加借入の可否	担保提供財産等
〇〇銀行▼▼支店	2,000円	令和3年12月	可・否	

3 現在納付可能資金額

①当座資金額(A)+(B)	150,000円	②当面の必要資金額(C)	150,000円	③現在納付可能資金額(①-②)	0円
---------------	----------	--------------	----------	-----------------	----

「②当面の必要資金額」の内容

項 目	金 額	内 容
支出見込		
事業支出	300,000円	
生活費 (個人の場合のみ)	円	【扶養親族 人】
収入見込	150,000円	
(支出見込) - (収入見込)(C)	150,000円	マイナスになった場合は0円

現在納付可能資金額

「①当座資金額(A)+(B)」欄

- 次の金額の合計額を記載します。
 - 「(1) 預貯金等の状況」欄の「預貯金等合計(A)」欄の金額
 - 「(3) その他の財産の状況」欄の「合計(B)」欄の金額

「②当面の必要資金額(C)」欄

- 借入金「事業支出」欄 月額返済額、返済終了(支払)年月、追加借入の可否、担保提供財産等
申請書を提出する日からおおむね1か月以内に支出する事業の継続のために必要不可欠な金額及びその主な内容を記載します。
- 生活費(納税者が個人の場合のみ)欄
計算期間に支出する納税者及び納税者と生計を一にする配偶者その他の親族の生活費として、次のA又はBのいずれかの方法で計算した金額を記載します。
 - 否 A 納税者及び納税者と生計を一にする配偶者その他の親族の生活費として、(イ)納税者本人につき10万円、(ロ)生計を一にする配偶者その他の親族1人につき4万5千円の合計額
 - 否 B 実際に支払った食費、家賃、水道光熱費などの金額を具体的に把握している場合は、それらの金額のうち、生活費として通常必要と認められる金額を積算した金額

「①当座資金額(A)+(B)」欄の金額から、「②当面の必要資金額(C)」欄の金額を差し引いた金額を記載します。